

## 社団法人 静岡県測量設計業協会

### 第434回 理事会議事録

日 時 平成24年3月26日(月) 13:30～16:00

場 所 協会会議室

出席者 鶴田忠男、杉山 博、大鐘祥太郎、服部政美、勝間田一博、花村好治  
森崎祐治、松永伸夫、中江章喜、藤山義修、乗松登喜男(欠席者なし)

議 長 定款第21条第2項の規定により、会長鶴田忠男が議長となる。

#### 議事録署名人の選出

議事録署名人の選出にあたり、出席者全員が議長に一任したので、議長は議事録署名人に、杉山 博理事、松永伸夫理事を選出し、出席者全員が異議なくこれを承認した。

#### 議事経過の概要とその結果

議題1. 平成23年度事業報告(案)について、乗松事務局長が資料-1により説明した。特に委員会報告について追加及び修正箇所等があれば3月末日迄に事務局に連絡すること。以上を理事会は了承した。

議題2. 平成23年度収支計算書(仮決算)について、乗松事務局長が資料-2により説明した。この収支計算書は3月12日迄の収支金額に、今後の見込額を加算したものある。事業活動収入は25,784千円で、予算額に対して594千円増収。事業費支出は10,427千円で、予算額に対して3,424千円余残額が出た。委員会活動が不足していると監査で指摘される恐れがある。以上を理事会は了承した。

議題3. 平成24年度事業計画(案)について、乗松事務局長が資料-3により説明した。平成24年度は東海地震、東南海地震に備えるために地域防災に関する技術の習得に取り組むことを強調した。委員会事業は、委員会毎に列記した。協議の結果、理事会は了承した。

議題4. 平成24年度収支予算書(案)(正味財産増減計算書ベース)について、乗松事務局長が資料-4により説明した。

収入の月割会費を月額2千円減じて月額8千円(年額9万6千円)×72社(正会員)を見込んだ。事業費支出は、14,740千円、内事業委員会予算は7,850千円で、前年同額を見込んだ。協議の結果、理事会は了承した。

議題5 定款の一部改正の承認について(案)について、乗松事務局長が資料

ー5により説明した。協議の結果、理事会は了承し、通常総会に議案として提出する。

議題6. 公益法人制度への移行に伴う諸規程等の見直しについて、乗松事務局長が資料ー6により説明した。協議の結果、理事会は了承した。

議題7. 専務理事・事務局長の退職金（案）について、鶴田会長が資料ー7により説明した。協議の結果、理事会は了承した。

議題8. 技術委員会 道路台帳専門ワーキング報告「道路台帳平面図のデジタル化と静岡県基盤地図情報整備（案）」について、中江理事が資料ー8により説明した。協議の結果、理事会は了承した。3月29日（木）県交通基盤部技術管理課に説明に行く。説明者は大鐘副会長、中江理事、辻本委員外ワーキング委員。

議題9. 災害時における測量設計等業務委託に関する協定書（変更案）について、森崎理事が資料ー9により説明した。協議の結果、理事会は了承した。平成24年度に協定書を締結する。現在の協定書を破棄し、同日付で新協定書を締結する。

議題10. 会長表彰受賞者（案）について、乗松事務局長が資料ー10により説明した。協議の結果、理事会は了承した。受賞者代表は、(株)建設コンサルタントセンターに依頼することを決めた。

議題11. 静測協の会議等日程（案）について、乗松事務局長が資料ー11により説明した。

議題12. 静測協の移行認可申請書について、乗松事務局長が資料ー12により説明した。平成24年3月23日開催の静岡県公益認定等審議会で審議され、近々静岡県知事名で認可書が交付される見通しである。平成24年4月1日に一般社団法人として登記を行う。

#### 報告・連絡・資料提供

1. 平成23年1月18日公益社団法人静岡県公共嘱託登記土地家屋調査士協会が測量業登録（1）ー32994を行った。
2. 全国測量業厚生年金基金の運用先にA I J投資顧問は無いことを確認した。
3. 全測連は、平成24年3月21日に内閣府から一般社団法人として認可され、平成24年4月1日に一般社団法人として登記を行う。

次回の理事会を4月16日（月）13：30～協会会議室で開催することを決め、

閉会した。

以上の議事が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

平成24年3月26日

議長 鶴田 忠男 (印)

議事録署名人 杉山 博 (印)

議事録署名人 松永 伸夫 (印)